

適用規格					
定 格	周波数範囲	DC ～ 10 GHz	保存温度範囲	-40℃ ～ +85℃ (結露のないこと)	
	電 力	4 W	特性インピーダンス	50 Ω	
	使用温度範囲	-40℃ ～ +85℃	適合ケーブル	—	
	使用湿度範囲	% ～ 90 %	使用コネクタ	—	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		—	—
電 気 的 性 能	接 触 抵 抗	100 mA (DC OR 1000 Hz) 以下で測定する。	中心コンタクト 100 mΩ 以下 外部コンタクト 100 mΩ 以下	○	—
	絶 縁 抵 抗	DC 100 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	—
	耐 電 圧	AC100Vの電圧を1分間印加する。(漏洩電流2mA以下)	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
	V. S. W. R.	周波数 DC ～ 3 GHz にて測定する。	1.2 以下	○	—
		周波数 3 ～ 6 GHz にて測定する。	1.6 以下		
		周波数 6 ～ 10 GHz にて測定する。	1.7 以下		
	挿入損失	周波数 ～ GHz にて測定する。	dB 以下	—	—
	逆方向損失	周波数 ～ GHz にて測定する。	dB 以上	—	—
機 械 的 性 能	繰り返し動作	500回の抜き差しを行い、接触抵抗値を測定する。	① 接触抵抗: 中心 100 mΩ以下 外部 100 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 ～ Hz, 片振幅 mm, oct/分 各軸方向 サイクル試験する。 試験中、電氣的瞬断の有無を確認する。	① μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 中心 mΩ以下 外部 mΩ以下 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	—	—
	耐衝撃性	加速度 m/s ² 正弦半波で 軸方向 各 回試験する。 試験中、電氣的瞬断の有無を確認する。	① μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 中心 mΩ以下 外部 mΩ以下 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	—	—
環 境 的 性 能	温度サイクル	温度 → → → °C 時間 → → → 分 を サイクル試験する。	① 接触抵抗: 中心 mΩ以下 外部 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: MΩ 以上 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	—	—
	定常状態の耐湿性	温度 °C, 湿度 ～ %中に 96 時間 放置する。	① 接触抵抗: 中心 mΩ以下 外部 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: MΩ 以上 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	—	—
	耐熱性	温度 °C中に 時間放置する。	① 接触抵抗: 中心 mΩ以下 外部 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: MΩ 以上 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	—	—
	塩水噴霧	濃度 %の塩水、 時間放置する。	① 接触抵抗: 中心 mΩ以下 外部 mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。	—	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△					
備考 規格値 レセプタクル + プラグ MS-162 MS-162-HRMJ-H1 試験規格の記載のない試験方法はIEC-60512を適用している。			承認	KJ. KAWAMURA	07. 06. 06
			検 図	RZ. KANO	07. 05. 30
			担 当	YH. MATSUO	07. 05. 29
			製 図	YH. MATSUO	07. 05. 29
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC4-180546-00	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	MS-162-HRMJ-H1	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL358-0221-1-00	△ 1/1